品川区立台場小学校・幼稚園　　令和８年１０月７日（水）
台場の灯（ともしび）（校園長通信）No. １８　校・園長　滝渕　正史

# ６年生「熟議」の様子から




９月２８日（月）に、６年生は、校区教育協働委員や保護者、関係諸機関の方、本校教員など大人と一緒に、「熟議」に参加しました。６年生は、夏前から、「よりよいまちづくりについて考えよう」というテーマで、探究学習に取り組んでいるのですが、今回の熟議は、その一環です。

６年生は、５月の「東海道歴史探訪」に始まり、同じような課題意識をもった友達とグループを構成して、これまでよりよいまちづくりという視点で「課題の明確化」と「課題解決に向けた提案」をつくることに取り組んでいます。この熟議は、１０月２９日（木）に予定している、「提案発表会」に向けて、今の時点で考えている「課題」と「提案」について、上記の大人の方からいろいろとアドバイスをいただき、「自分たちの提案内容をブラッシュアップしていこうしていこう」という趣旨で設定した時間になります。

テーマは「観光」「歴史・伝統」「防災・安全」「環境」「人権」「公園」など多岐に亘っています。歴史探訪やその後の学習の中で、学校地域コーディネーターの和田さんなどからアドバイスをいただき、自分達なりの課題意識をもち、その内容について、情報収集を行うなど、調べ学習を進めてきました。

当日は、「○○について、ご意見をお願いします」と初めにお願いしてスタートするグループもあるなど、「発表会の予行練習」ではなく、よりよい発表の作成に向けた、この熟議の位置付けを十分に意識した学習活動になりました。校区教育協働委員会の酒井委員長からは、講評の中で、「６年生が自分で考え、自分の考えを発表する大切さを感じた」「参加した大人も、みなさんの意見に対し、一生懸命考えアドバイスをした。これを受け止める経験は、とても重要」「提案発表に向けて、自分たちの課題意識をさらにはっきりさせると、聞き手にもっと伝わるので、アドバイスを生かして発表を高めてほしい」などと励ましの言葉をいただきました。

提案発表会は、２９日です。６年生は、本番に向けて、自分たちの発表をより高めていく話し合いを進めています。せっかくの子どもたちの発表なので、発表内容にかかわる大人（例えば区役所の関係課の職員の方など）に聞いていただき、その発表内容に一言コメントをいただくことも考えています（それが子どもたちのモチベーションアップにつながるといいなと思っています）。もしかしたら、その提案が、よりよいまちづくりに本当に生かされることにつながるといいなと、本気で願っています。